

安全衛生の取り組み



基本方針

- ・事故を起こさない、社員にケガをさせない
- ・安全衛生活動のレベルアップ

2020年度安全衛生スローガン

「危険個所」 気づいたその場で 即改善 みんなで築こう 安全職場

新型コロナウイルス感染予防対策



従業員

- ・出社前の検温
- ・入室前の手指アルコール消毒



お客様

- ・検温
- ・入室前の手指アルコール消毒
- ・連絡先の記帳



事務所・応接室

- ・アルコール消毒・換気
- ・飛沫防止対策
- ・会議室の半数以下定員設定

反射材付き防具の導入

安全確保の為、工場敷地内に立ち入る方全員を対象に安全ベスト・ヘルメットの着用を義務化としました。一度着用したものは、除菌庫にて消毒していますので、安心してご使用頂けます。

工場内に掲示しているポスター▶



アルコールチェッカー

酒気帯び運転対策として、全従業員を対象にアルコールチェッカーにて呼気中のアルコール濃度を測定しています。万が一、アルコールを検出した場合は、車を運転せず帰宅する事を義務付けています。

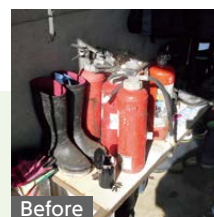
安全・遵法パトロール

安全且つ法律に則り作業を行っているか、毎月パトロールを実施しています。指摘事項が見つかった場合は、進捗管理を行い、是正を義務付けます。

- ・2020年度指摘件数：113件
- 整理整頓、不安全行動、不安全状態を指摘しました

指摘例

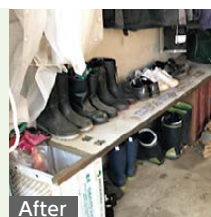
倉庫内の不要物を撤去



Before

改善例

不要物を処分し、通路を確保
必要な物を整然と配置



After

通勤車エンジンオイル交換

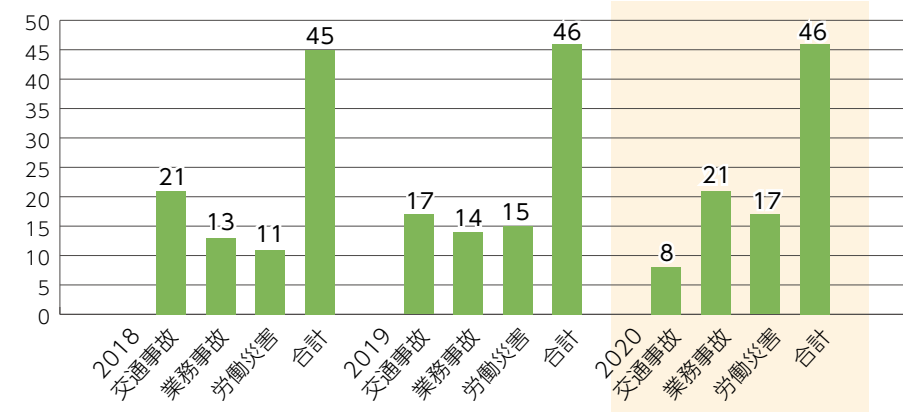
設備部（修理工場）では、社員の通勤車エンジンオイル交換事業を開始しました。エンジンオイルの定期的な交換は、エンジンを保護すると共に、車の安全走行に欠かす事の出来ない重要なメンテナンスです。出社時に引き渡すと退社時には完了している仕組みで、勤務時間内に効率よく行えます。

シートベルト着用チェック

社員の通勤時のシートベルトチェック及び運転中の携帯電話使用チェックを実施しました。年4回（724名対象）実施し、100%の着用率でした。常に100%を維持するよう、社員の意識向上に努めます。

事故発生報告

事故発生件数（年度別比較）



所有車両数:約240台

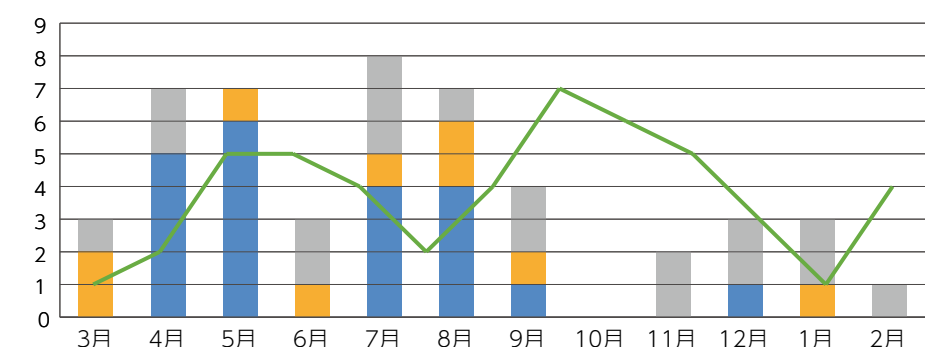
(2021年2月末現在)

事故発生件数目標と実績

2020年度		達成度	2021年度
目標	実績		目標
年間 32件以下	年間 46件	未達 (+14件)	月 2件以下

事故発生件数は大幅に目標数を超過してしまいました。

事故発生件数（月別比較）



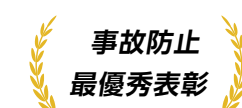
週末、月末に発生する事故が多い傾向から、業務に追われ焦っている状況で、確認を怠る事が主な原因と考えられます。「慌てない」「無理しない」「しっかり確認」の合言葉を再徹底します。キャリア別で見ると3年未満の経験未熟な作業員が起こす事故が半数を占めます。送り出し教育はもちろんの事、配属後のアフターフォローにも努めます。

事故防止対策

1. 再発防止…原因を正確に把握し、効果的且つ実行可能な対策を実施する。
2. 予防対策
 - (1) KY活動…運転・作業の中に潜んでいる危険を予知し、それを回避する。
 - (2) リスクアセスメント…作業中のリスクを把握・評価し、リスクのレベルを低減する。
 - (3) 5S活動…作業場の不安全状態を取り除く。
 - (4) 他山の石…他企業等で発生した事故を教訓とし、同種の事故を起こさない。
3. 社員の意識の向上…社員1人ひとりが、事故を起こさないという強い意識を持つ。

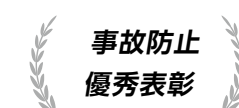
年間安全表彰

年間を通して安全衛生に係る改善・改革等が特に優れ、労働災害の減少を図り、他のグループの模範と認められる優れた部門を表彰しています。



JR事業部

重圧の掛かる大口の作業を請け負い、厳しい監視体制のもと安全作業を徹底し、納期を守りながら見事、事故ゼロを達成！



環境部

多くの車両を抱えて作業を行う中で昨年度よりも事故の件数を削減！

環境整備部

多くのスタッフと現場を抱える中、事故の発生件数を基準値以下に抑えた！